

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	男女平等の意識づくり			総合計画コード	611
部名	総務部	主管課名	人権庶務課	主管課部課コード	020300
関連部課名	—				

1. 施策概要

めざす目的成果	社会慣行や、家庭・職場・地域などにおいて、男女平等の意識が浸透している。				
施策概要	①男女平等について、積極的な情報の提供を行うとともに、教育・学習の機会を充実させる。 ②自己実現へ向けた学習機会や情報の提供を行う。 ③「性と生殖に関する健康と権利」について、情報の提供や学習の機会を充実させる。				
個別計画 関連計画	計画名称	第2次朝霞市男女平等推進行動計画		計画期間	H 28 年度 ~ H 37 年度
					H 年度 ~ H 年度
					H 年度 ~ H 年度

2. 実施結果

H28年度の 施策の実施内容	・朝霞市女性センターを中心として、様々な情報提供を実施した。 ・男女共同参画週間パネル展を開催した。 ・広報活動として情報「そよかぜ」を広報あさかに掲載(年2回)、ホームページ等での情報提供、また年次報告書を作成し公表した。 ・あさか女と男セミナーを開催した。(全5回 参加者161人) ・公民館のイベントに参加し積極的な情報提供やミニ講座を実施した。 ・あさか女と男セミナー企画・運営協力員、そよかぜ企画編集・協力員、男女平等推進事業企画・運営協力員との市民協働で推進した。 ・男女共同参画社会の実現などを目的として活動している女性センター登録団体等と連携し講座(女性の起業)を開催した。 ・校長会において、男女平等推進に関する情報提供と協力依頼を行った。					
H28年度の 基本概念(コンセプト)の実施内容	安全・安心なまち	誰もが安心して暮らすことができるよう、男女平等、自己実現に向けた教育機会を充実させた。				
	子育てがしやすいまち	子育てがしやすいよう男女平等の意識の啓発に努めた。				
	つながりのある元気なまち	男女平等を推進する講座を実施し、つながりのある元気なまちとなるよう努めた。				
	自然・環境に恵まれたまち	男女平等の推進を通し、市の文化伝統などを次世代に手渡していけるよう努めた。				
総コスト (事業費+人件費)	単位:千円 (決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		22,863	—	—	—	—

指標名 (説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標 H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 社会通念・慣習・しきたりなどで男女の地位は平等であると考える市民の割合 (説明) 社会通念・慣習・しきたりなどで男女の地位は平等であると考える市民の割合(5年に一度、市民意識調査を実施)	%	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)	20	20 (H31年度実施)
		— (未実施)	—	—	—	—
② あさか女と男セミナー参加人数 (説明) 男女平等を推進するための啓発事業あさか女と男セミナーの参加人数	人	150	150	150	150	150
		161	—	—	—	—

3. 施策の分析

<p>達成度 (目標の達成状況はどうか)</p>	<p>○ A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) ○ D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) ○ B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) ○ E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) ● C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)</p> <p>(説明) 広報あさかへのコラム掲載やホームページ等を活用した情報提供に努めたほか、男女共同参画週間に中央公民館・コミュニティセンターでの啓発パネルやDVD放映や啓発冊子の配布などを通して、社会制度や慣行を見直す機会の提供を図った。市民である協力員が企画・編集した情報「そよかぜ」の広報掲載した。また、年次報告書の発行など、様々な媒体を活用して積極的な情報提供に努めたことで、市民等の男女平等意識の醸成につながったものと考えられる。また、男女平等に関する冊子の配布やセミナー開催など男女平等に関する学習機会の提供も図り、男女平等の意識づくりに努めた。</p>
<p>必要性 (ニーズは今後どう変化するか)</p>	<p>○ A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある ○ D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある ● B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある ○ E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある ○ C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない</p> <p>(説明) 様々な分野で女性の地位は向上してきているが、配偶者等からの暴力や人権を侵害する事例が後を絶たず男女共同参画社会が実現されているとは必ずしも言い難い状況もあることから、引き続き、働く場、学校、地域、家庭など、あらゆる分野において、男女平等の意識を育てる教育・学習の推進や積極的な情報提供に努めることは必要と考える。</p>
<p>施策を進める上での問題点・課題</p>	<p>(説明) 男女共同参画社会の形成は、男性にとっても重要であり、男性自身の男性に関する固定的性別役割分担意識の解消を図るとともに、長時間労働の抑制等働き方の見直しにより、男性の地域生活や家庭生活への参加が必要であることから、女性への男女平等啓発や事業はもとより男性を意識した啓発等も必要であり、重要な課題となる。</p>

4. 今後の展開方針[部としての判断]

<p>施策の方向性</p>	<p>[複数選択可] <input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 内容の見直し</p> <p>(説明) 学校・家庭・地域における男女平等の意識啓発を図るため男女平等の視点からの表現と分かりやすい情報提供を行うとともに、学習活動を支援する人材の育成と活用を進める。</p>																																													
<p>行政と市民の役割分担</p>	<p>○ I 行政の関与(役割)を拡大 ● II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 ○ III 市民の関与(役割)を拡大</p> <p>(説明) 男女平等推進行動計画実施計画について毎年検証しながら効果的な施策の推進に努めるとともに、施策の推進にあたっては市民公募した協力員等や登録団体と連携しながら推進していく。</p>																																													
<p>施策を構成する事務事業の次年度の方向性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事務事業名</th> <th colspan="2">総コスト(事業費+人件費)</th> <th rowspan="2">有効性 貢献度</th> <th rowspan="2">優先性 緊急性</th> <th rowspan="2">H30に向けた 投入資源の方向性</th> </tr> <tr> <th>H27決算</th> <th>H28決算見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男女平等推進事業</td> <td>8,514</td> <td>15,447</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>2 女性センター管理事業</td> <td>7,243</td> <td>7,416</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計(単位:千円)</td> <td>15,757</td> <td>22,863</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性	H27決算	H28決算見込	1 男女平等推進事業	8,514	15,447	4	4	現状のまま	2 女性センター管理事業	7,243	7,416	—	—	現状のまま	3						4						5						計(単位:千円)	15,757	22,863	—	—	—	<p><input type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載</p>
事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性				H30に向けた 投入資源の方向性																																						
	H27決算	H28決算見込																																												
1 男女平等推進事業	8,514	15,447	4	4	現状のまま																																									
2 女性センター管理事業	7,243	7,416	—	—	現状のまま																																									
3																																														
4																																														
5																																														
計(単位:千円)	15,757	22,863	—	—	—																																									
<p>審議会等の第三者機関の評価(意見)</p>	<p>男女平等推進審議会 ・「性と生殖に関する健康と権利」について、理解を深める取組をして欲しい。</p>																																													
<p>部長の意見</p>	<p>平成28年度に第2次朝霞市男女平等推進行動計画の計画期間が開始となり、今後10年間を見据えて、実施計画に基づき着実に推進していくよう努めていく。</p>																																													